2026年度

利用の手引

放送大学
島根学習センター

放送大学学歌

作詩：那珂　太郎　　作曲：柴田　南雄

（一）

あまたの星々のなかの　この地球にあって
われらはまなぶ　世界を　自分を
われら　どこから来て　どこにゐるのか
生きるとはまなぶこと　まなぶのはたのしみ
知は光　みどりの未来を　展(ひら)くため
いつでも　どこでも
見えない友と　共に生き　共にまなぶ
開かれた大学　放送大学

（二）

はるかな永劫のなかの　この時代にあって
われらは知らう　社会を　自然を
われら　どこから来て　どこへ行くのか
生きるとは知ること　知ることはよろこび
知は力　よりよい生(いのち)を拓(ひら)くため
朝(あした)に　夕(ゆうべ)に
親しい友と　語り合ひ　共にまなぶ
開かれた大学　放送大学

目　次

はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

1 島根学習センターの利用方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
主な業務
利用時間と閉所日
警報発令時の臨時閉所
利用上の注意事項
施設の案内

2 学習の基本的事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
放送授業
オンライン授業
面接授業
ライブWeb授業
学習相談

3 システムWAKABAの利用・・・・・・・・・・・・・・・・・・12

4 図書・視聴室の利用方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14
放送教材の室内視聴
無線LAN（Wi-Fi）利用
図書の利用
本学附属図書館等の利用
島根大学附属図書館の利用

5 県西部再視聴施設（浜田・益田コーナー）の案内・・・・・・18

6 諸手続き・証明書等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・20

7 島根学習センター主催行事・サークル活動・・・・・・・・・23

はじめに

この『利用の手引』は、皆さんの学生生活全般を支援するための冊子です。島根学習センターの利用の仕方、放送大学の利用について、詳しく説明しています。

放送大学で学ぶにあたって、学習の方法、留意事項、諸手続きをはじめ、修学上の必要な情報については、『学生生活の栞』（教養学部・大学院）や放送大学ウェブサイトをご覧ください。また、島根学習センター機関誌『だんだん』（年４回発行）でもお知らせします。

島根学習センターには、いくつかの施設があります。

２つの講義室では、面接授業やゼミ・公開講演会を行います。図書・視聴室では、放送授業（テレビ科目・ラジオ科目）とオンライン授業の視聴・学習や図書の閲覧ができます。学生談話室もありますので、休憩などに利用してください。島根県西部の方は、西部の再視聴施設（浜田・益田）も利用できます。

放送大学について、分からないこと、困ったこと、要望等がありましたら、遠慮なくご相談ください。当学習センターの教職員一同、皆さんが有意義な学生生活を送ることができるように支援いたします。

放送大学島根学習センター

1 島根学習センターの利用方法

学習センターは、皆さんが充実した学生生活を送ることができるよう支援しています。
この「利用の手引」のほか「学生生活の栞」を熟読し、積極的に学習センターを利用してください。なお、不明な点は、職員にお尋ねください。

● 主な業務

⑴ 放送授業の再視聴機会の提供
⑵ 面接授業（学部生のみ）の実施
⑶ 単位認定試験の実施
⑷ 学習相談・履修相談の実施
⑸ 放送教材・図書等の閲覧
⑹ 学生証・証明書の発行
⑺ 奨学生（日本学生支援機構奨学金）の募集
⑻ 学生旅客運賃割引証の発行（全科履修生のみ）
⑼ 学生教育研究災害傷害保険の取扱い
⑽ サークル活動などの学生交流の支援

● 利用時間と閉所日

◆利用時間◆
９：30～17：30
※ 単位認定試験期間は図書・視聴室の利用ができません。
（ただし、学習センター受験者は利用可。）
※ 電話受付時間は９：30～12：00、13：00～17：30 です。

◆閉所日◆

- 月曜日
- 火曜日（同一週の日曜日に国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に定める祝日がある場合、及び第２（第３）水曜日の前日を除く）
- 第２水曜日（第２水曜日が祝日の場合は、第３水曜日）
- 祝日、国民の休日
- 年末年始（12月29日～1月３日）
- 学長又は学習センター所長が特に必要と認めた日
  臨時閉所　８月13～16日、12月６日

※　開所時間及び利用時間は、都合により変更することがあります。

※　資料の整理や機器の点検・調整等のため、図書・視聴室の利用ができないことがあります。

● 警報発令時の臨時閉所

松江市に**「暴風警報」**、**「暴風雪警報」**、又は**「大雨・大雪・暴風・暴風雪の特別警報」**が発令された場合、松江市白潟地区に宍道湖・大橋川の氾濫に係わる**警戒レベル4以上の防災情報**が発表された場合などには、臨時閉所いたします。

※　**大雨警報**の場合は閉所いたしませんので、ご注意ください。

※　**面接授業・単位認定試験**については、取扱いが異なります。

臨時閉所する場合には、島根学習センターWebサイト等で発表しますので、ご確認ください。

- 島根学習センターWebサイト（トップページ「お知らせ」欄）
  https：//www.sc.ouj.ac.jp/center/shimane/
- システムWAKABA（キャンパスライフ⇒学内連絡⇒「学習センターから」）

《警報等が解除された場合の開所時間》

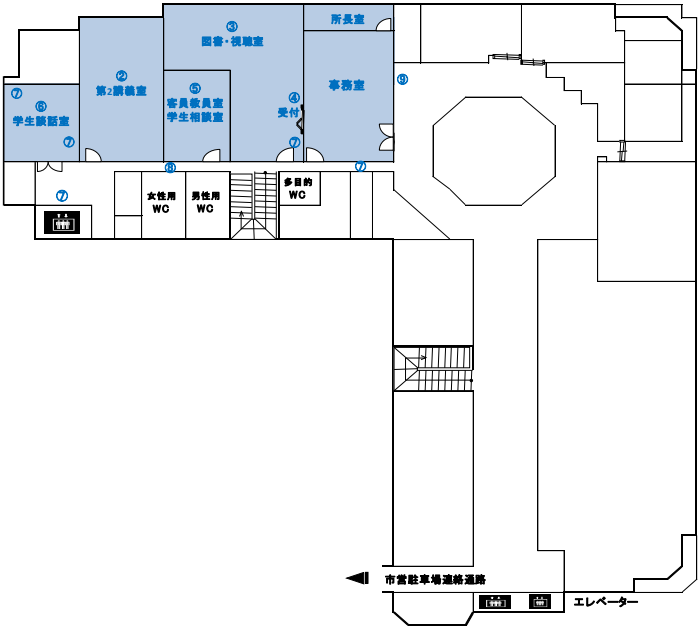
解　除　の　時　刻	措　　置
午前7時以前	通常通り開所
午前7時～正午	解除2時間後に開所
正午以降	終日閉所

利用上の注意事項

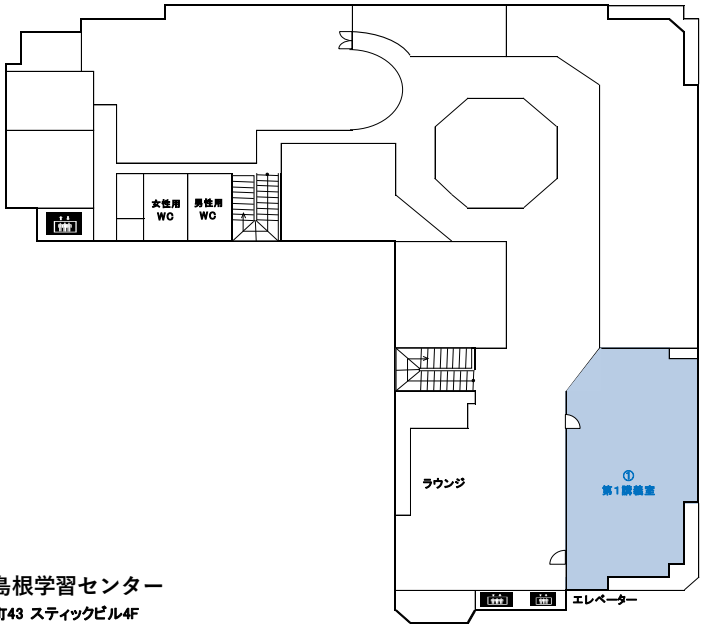
利用できる方	本学の学生及び学習センター所長が許可した方
学　生　証	学生証は、放送大学学生であることを証明する身分証明書であり、学習センターを利用する際に必要ですので、必ず携行してください。
コインロッカー	学習センター内では、貴重品は必ず身につけ、学習上必要とするもの以外は、学生談話室及び第１講義室にあるロッカーを利用してください。紛失・盗難には、責任を負いません。 ロッカーの使用は当日限りです。利用する際には 100 円硬貨が必要です。利用後に戻ります。 なお、ロッカーの鍵を紛失した場合は、実費弁償していただきます。
飲　食　等	飲食は、学生談話室を利用してください。 スティックビル内は敷地を含めて、全面禁煙です。
電　　話	外部からの電話による学生の呼び出しには、原則として応じられません。 なお、携帯電話等の使用は、他の方の迷惑になりますので、各自でマナーを守ってご使用ください。
駐　車　場	スティックビル隣の松江市営白潟駐車場をご利用ください。 ご利用の際は、駐車券を学習センター窓口に提示してください。サービス券をお渡しします。
災　害　時　等	火災・事故等の異常を発見した場合は、直ちに事務室及び周辺の者に知らせてください。 避難等につきましては、職員の指示に従ってください。
そ　の　他	学習センター内で拾得した物は、事務室に届けてください。

施設の案内

4階



3階



放送大学島根学習センター
松江市白潟本町43 スティックビル4F

① 第１講義室

面接授業・単位認定試験（希望者のみ）・ゼミ等に使用します。

② 第２講義室

面接授業・単位認定試験（希望者のみ）・ゼミ等に使用します。

③ 図書・視聴室

図書や放送教材・タブレットが備えてあり、閲覧や視聴ができます。

無線 LAN サービス（WiFi - houdai）を提供していますので、ご自身のパソコンで学習することもできます。（無線 LAN サービス（WiFi - houdai）については、P15 参照）

④ 受付（図書・視聴室受付、事務室窓口）

受付では次の業務を行っています。分からないことがありましたらお気軽にご相談ください。

- 図書・視聴室の利用、放送教材の視聴の受付け
- 本部附属図書館の図書の貸出し返却
- 各種の手続き、証明書の発行等

⑤ 客員教員室・学生相談室

卒業研究、履修等の指導や学習相談を行います。

⑥ 学生談話室

休憩、懇談、飲食等に利用できます。

⑦ 掲示板１（放送大学からのお知らせ）

事務室横、受付横、学生談話室、学生談話室前の掲示板には、開所日や利用時間の変更、面接授業、単位認定試験に関すること、その他学習に関する重要なお知らせなどを掲示しています。

⑧ 掲示板２（学生間のお知らせ）

客員教員室・学生相談室前の掲示板は、サークル活動状況など学生間の情報伝達・交換に利用できます。

⑨ 返却ポスト（事務室外側に設置）

学習センターの閉所日及び開所時間外に図書を返却する場合にご利用ください。

2 学習の基本事項

● 放送授業

「学生生活の栞」（学部 P.33～39、大学院 P.50～56）参照

放送授業は、「テレビ科目」と「ラジオ科目」の２種類があり、いずれも、週に１回（科目によっては２回）、45 分の授業が放送され、学期ごとに完結します。

放送される日時は、「授業科目案内」や「放送大学番組表」及び放送大学のウェブサイトに記載してある番組表をご覧ください。

【自宅で学習する場合】

⑴　衛星放送（ＢＳ放送　テレビ科目 232ｃｈ・ラジオ科目 531ｃｈ）
⑵　インターネットによる配信
⑶　ケーブルテレビ放送

【学習センターで学習する場合】

図書・視聴室では、放送授業をタブレットや放送教材（DVD・CD）で視聴することができます。タブレットでは全ての放送授業を視聴できます。

放送教材（DVD・CD）では、教養学部が 2018 年度までの開講科目、大学院は 2017 年度までの開講科目が視聴できます。

【放送教材を借りて自宅で学習する場合】

登録科目・再試験科目にかぎり、一人 20 日間、ＤＶＤ・ＣＤ合わせて５枚まで郵送にて大学本部から借りて自宅で学習することができます。

【通信指導】

「学生生活の栞」　学部 P.68～74、大学院 P.73～78　参照

通信指導は、放送授業において、各学期の途中に１回前半の一定の範囲で出題されます。期限までに解答を提出しなかった場合、提出しても不合格の場合は、学期末の単位認定試験の受験が認められませんのでご注意ください。通信指導は、Web による提出となります。（郵便提出科目を除く。）Web での提出が困難な場合は、事前申請より問題冊子が本部から送付されます。

なお、通信指導問題は、授業共有ファイル（システム WAKABA→授業サポート→授業共有ファイル）に PDF 形式でアップロードされます。

【単位認定試験】

「学生生活の栞」　学部 P.74～82、大学院 P.79～85　参照

出題範囲は放送授業と印刷教材の範囲です。単位認定試験は、Web 受験方式により実施します。（郵送受験方式の科目を除く。）

自宅等での Web 受験が困難な場合は、事前申請により学習センターで受験することができます。

試験日程は、試験の実施方法および出題形式によって異なります。「学生生活の栞」にてご確認ください。

● オンライン授業

「学生生活の栞」　学部 P.39～41、大学院 P.57～58　参照

オンライン授業は、すべての学習をインターネットで行います。科目ごとに決められた期間に課題を提出することで成績評価を行います。原則として、１単位科目は8回、２単位科目は 15 回にわたって配信し、学期ごとに完結します。

● 面接授業

「学生生活の栞」　学部 P.41～45　参照

面接授業（スクーリング）は、学習センター等で他の学生と一緒に直接講師から指導を受ける授業です。

放送授業と異なり、単位認定試験はありませんが、面接授業への出席状況（全講義出席が前提）を満たした上で、学習状況（面接授業で課した試験・レポート成績等）が良好な場合に単位が与えられます。

なお、2026 年度の島根学習センターの授業の科目等は、P10 のとおりです。

面接授業時間割

	時限	
1日目	1 時限	9：50～11：20
	2 時限	11：30～13：00
	昼休憩　60 分	
	3 時限	14：00～15：30
	4 時限	15：40～17：10

	時限	
2日目	5 時限	9：50～11：20
	6 時限	11：30～13：00
	昼休憩　60 分	
	7 時限	14：00～15：30
	8 時限	15：40～17：10
	（試験・レポート等 16：25～17：10）	

● ライブ Web 授業

「学生生活の栞」　学部 P.45～47 参照

ライブ Web 授業は、ご自宅のパソコンに受講環境を整えてリアルタイムで受講する授業です。講義資料の配付、出席登録、講義用 Zoom への入室、課題提出等はすべて専用のシステム上で行います。決められた日時に講義用 Zoom に入室して授業を受講し、科目ごとに定められた期間内に課題（レポート等）を提出します。

詳細は放送大学 Web サイト「トップページ→選ばれる理由→いつでも、だれでも、自由な学び方を→ライブ Web 授業」にてご確認ください。

2026年度　島根学習センター面接授業

第1学期

科目区分		科目名	担当講師	日程
基盤	外国語	小泉八雲と松江	宮沢　文雄	6月6日(土)、7日(日)
導入	人間と文化	日本神話と海外神話	山村　桃子	5月9日(土)、10日(日)
専門	生活と福祉	認知症の基礎知識とケア	長濱　道治	4月18日(土)、19日(日)
		ヤングケアラー概論	宮本　恭子	6月20日(土)、21日(日)
		栄養管理について学ぼう！	澤　幸子	7月4日(土)、5日(日)
	心理と教育	社会心理学	豊島　彩	5月16日(土)、17日(日)
	社会と産業	建築遺産の空間学2	千代　章一郎	5月30日(土)、31日(日)
	人間と文化	島根の神楽を学ぶ	中野　洋平	5月16日(土)、17日(日)
		石見銀山の遺跡とその歴史	遠藤　浩巳	6月13日(土)、14日(日) ※1
	自然と環境	活断層がもたらす災いと恵み	向吉　秀樹	4月25日(土)、26日(日)
		水中の微小生物の採集とその観察	大谷　修司	6月20日(土)、21日(日) ※2

※1　会場：石見銀山世界遺産センター（大田市大森町）

※2　会場：秋鹿なぎさ公園（松江市岡本町・21日のみ）

第2学期

科目区分		科目名	担当講師	日程
導入	自然と環境	教養としての化学入門	橋本　健朗	10月17日(土)、18日(日)
専門	生活と福祉	人体発生学	橋本　龍樹	10月24日(土)、25日(日)
	心理と教育	心理学実験3	源　健宏	11月7日(土)、8日(日)
		発達障害の臨床心理学	山中　智央	12月19日(土)、20日(日)
	社会と産業	著作権法の基礎	井上由里子	10月31日(土)、11月1日(日)
		アメリカの今と私たち	小畑　由里	11月21日(土)、22日(日)
	人間と文化	戦争の歴史と記憶	前田　しほ	11月28日(土)、29日(日)
		神々が集う　出雲神在祭	品川　知彦	10月31日(土)、11月1日(日)
		道徳的な正しさは相対的か？	田中　一馬	12月12日(土)、13日(日)
		近世の出版文化	田中　則雄	12月19日(土)、20日(日)
	自然と環境	ポストSDGsへ向けて	松本　一郎	11月28日(土)、29日(日)
		手を動かして学ぶ音と光	塚田　真也	12月12日(土)、13日(日)

学習相談

「学生生活の栞」　学部P.83～84、大学院P.86～87　参照

学習上の相談は、学習センター所長と6名の客員教員が応じます。ご希望の方は、事務室へお申し込みください。

また、放送授業・印刷教材等の授業内容についての質問は「質問票」又は、システムWAKABA「授業サポート」に設けられた「質問箱」から質問することができます。

【島根学習センター所長】

出口（でぐち）　顕（あきら）

専門分野：文化人類学

【客員教員】　（五十音順）

大谷（おおたに）　修司（しゅうじ）
植物分類学
（島根大学名誉教授）

千代（せんだい）　章一郎（しょういちろう）
建築学
（島根大学教授）

武田（たけだ）　信明（のぶあき）
日本近代文学
（島根大学名誉教授）

田中（たなか）　芳文（よしふみ）
英語学・社会言語学
（島根県立大学名誉教授）

村瀬（むらせ）　俊樹（としき）
心理学
（島根大学名誉教授）

山崎（やまさき）　泰孝（やすたか）
ドイツ文学
（島根大学准教授）

3 システム WAKABA の利用

「学生生活の栞」　学部 P.27～29、P.115～119
大学院 P.41～43、P.115～116　参照

放送大学では学習をサポートするために、インターネットを使用した各種システムを提供しています。

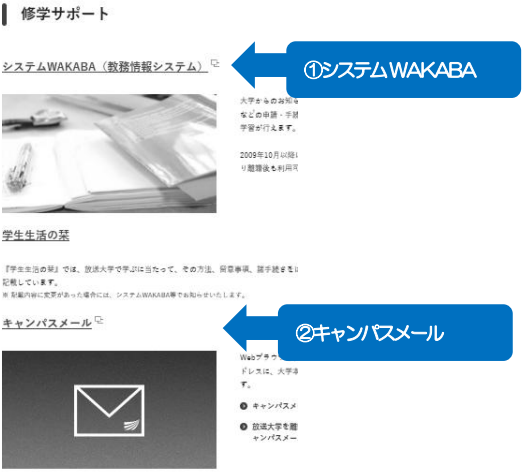
このうち学生の皆さんがよく使われるのが「システムWAKABA」です。以下、操作手順を紹介します。

操作方法について、お困りごとがありましたら島根学習センターまでお問合せください。

放送大学ウェブサイト（https://www.ouj.ac.jp/）にアクセスします。

PC 版
画面上部ヘッドメニュー>在学生（WAKABA）

スマートフォン版
画面右上メニュー>在学生（WAKABA）



ログインＩＤは学生番号からハイフンを除いた10桁の数字です。パスワードは個人で設定したパスワードです。
新入生のログインＩＤ・パスワード入学許可証に記載されています。初回ログイン時は、必ず、パスワード変更URLからパスワード変更を行い、ログインしてください。
※パスワードを初期化した場合の初回ログイン時も同様です。

①システムWAKABA

A キャンパスライフ

学内連絡（大学や学習センターからのお知らせ）、スケジュール確認、学習案内、学生生活、各種届出・申請様式　など

B 授業サポート

授業連絡（印刷教材等の修正等）、授業共有ファイル（通信指導問題）、質問箱、資料室　など

C 教務情報

学生カルテ（学籍情報、住所・連絡先情報履修情報、単位修得状況　など）

変更・異動手続、履修成績照会、科目登録申請、継続入学申請　など

D 学内リンク

Web 単位認定試験、Web 通信指導、放送授業科目インターネット配信、オンライン授業、ライブ Web 授業　など

②キャンパスメール

- 学生メールアドレスは、在学生全員に割り振られます。
  【学生番号（ハイフン除く半角 10 桁）@campus.ouj.ac.jp】
- 本部からの修学関連の連絡や学習センターからの行事連絡が随時送信されます。

※　キャンパスメールは、本学に在籍しなくなると使用できなくなり、送受信の記録はクリアされます。

「学内連絡」「キャンパスメール」「授業連絡」は定期的にご確認ください。

4 図書•視聴室の利用方法

図書・視聴室には、図書のほか放送授業の印刷教材や放送教材が備えられており、閲覧及び視聴することができます。また、タブレット・持ち込みパソコン等を利用してインターネットで放送授業を視聴することもできます。さらに、履修の計画の立て方など何でも相談できる相談室も完備しています。利用する際は、窓口に学生証を提示して受付をしてください。

図書・視聴室

図書・視聴室内窓口・相談室

● 放送教材の室内視聴

受付で学生証を提示し、「利用票」を記入して提出する。

↓

放送教材（DVD、CD）を保管棚から選択しブースで視聴。

↓

「利用票」に視聴する放送教材の科目名等を記入する。
視聴した放送教材は窓口へ返却。

↓

パソコン・タブレットで視聴。

↓

視聴終了後、受付で「利用票」を受け取り記入して提出する。

※　視聴には、ヘッドホンの使用をお願いします。

注　意　事　項

● 視聴をする放送教材（CD・DVD）は、期間により次のように定められています。

① 学期の初めから単位認定試験期間

・ **当該学期において登録している科目**（再試験を受験する科目を含む。）

② 単位認定試験期間の翌日から学期の終わりまで

・ すべての科目

注：特別講義は学期の初めから終わりまで視聴が可能。

● 放送教材（CD・DVD）の保管場所は、受付にある「放送教材保管棚一覧表」をご覧ください。

● 放送教材（CD・DVD）を紛失又は破損した場合は、その損害を弁償していただきます。

● 無線LAN(Wi-Fi)利用

「学生生活の栞」　学部P.118、135
大学院P.117、134　参照

システムWAKABAの「各種届出・申請様式」から申請し、利用に必要なIDとパスワードを取得してください。なお、IDとパスワードの有効期限は在学中となっております。再入学いただいた場合は、再度申請が必要となりますのでご注意ください。

また、放送大学では情報セキュリティガイドラインを定めていますので遵守してください。

◆無線LAN（Wi-Fi）申請手順◆

⑴ **サイバーセキュリティ研修を受講する**

システムWAKABAの学内リンク「放送大学自己学習サイト」から「**情報セキュリティ研修（学生用）**」を受講してください。小テストを受けて合格すると「**修了証**」が発行されます。

⑵ **利用申請**

情報セキュリティ研修修了証取得後、申請可能となります。

システムWAKABA「キャンパスライフ→各種届・申請様式→無線LAN利用申請（オンライン）について」から申請しIDとパスワードを取得してください。

申請について、ご不明な点等ございましたら、島根学習センターへお問い合わせください。

● 図書の利用

◆図書・資料の閲覧◆

⑴ 図書は、開架方式を採用しており、書架より図書・資料を自由に取り出して閲覧できます。閲覧終了後は、元の場所に戻してください。

⑵ 図書は、日本十進分類法（NDC）に基づき分類・配架しています。

◆文献複写◆

⑴ 図書・資料の複写を希望する場合は、「文献複写申込書」に必要事項を記入し、複写したい図書・資料とともに窓口で申込をしてください。

⑵ 複写料金は、モノクロ１枚１０円、カラー１枚５０円です。
なお、複写に当たっては、著作権法により次のような制限があります。

- 学習センターの図書・視聴室にある図書・資料であること。
- 学習上、研究上必要なものであること。
- 著作物の一部分であること。
- １人につき１部であること。

● 本学附属図書館等の利用

「学生生活の栞」 学部P.112～114、大学院P.111～113 参照

本学附属図書館の図書の貸出しを希望する場合は、本部附属図書館ウェブサイトから申込む方法と学習センター窓口で「放送大学附属図書館資料利用申込書」により申込む方法があります。約３日から１週間で貸出を受けることが出来ます。

学習センターで受取・返却を行う場合、送料負担はありません。

本部付属図書館の図書を自宅まで配送するサービスを利用する場合は、送料は往復とも申込者（学生）負担になります。

サービスの詳細については、**「学生生活の栞」**及び**「本学附属図書館ウェブサイト（https://lib.ouj.ac.jp/）」**をご覧ください。

● 島根大学附属図書館の利用

島根学習センターの学生は、島根大学附属図書館を利用することができます。利用する際には、必ず図書館受付で学生証を提示し、所定の手続きをしてください。詳細は、島根大学附属図書館ホームページをご覧ください。

【注意】　利用するに当たっては、島根大学附属図書館の利用規定を十分に理解した上で、係員の指示に従ってください。また、開館時間や休館日はホームページの開館カレンダーをご確認ください。

5 県西部再視聴施設の案内

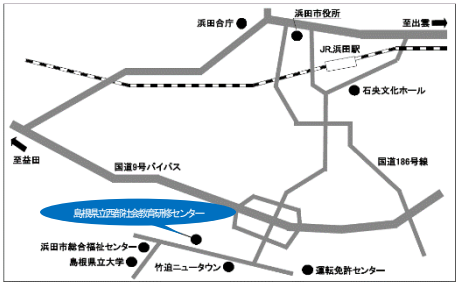
島根県西部地域に居住する学生も容易に放送教材の視聴、貸出が利用できるように浜田市と益田市に再視聴施設があります。

なお、島根学習センターとは利用時間及び利用内容が異なりますので、注意してください。

また、全ての教材が揃ってはいませんので、事前に視聴教材があるか各コーナーへお問合せください。

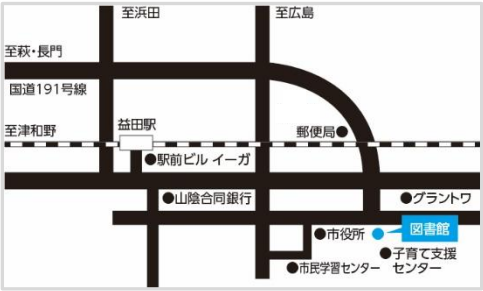
浜田コーナー

と こ ろ	島根県立西部社会教育研修センター内（いわみーる3階） 住　所　〒697-0016　浜田市野原町 1826-1 ＴＥＬ　（0855）24-9344 ＦＡＸ　（0855）24-9345
利用時間	月曜日～金曜日　9:00～17:00
閉 所 日	・毎週土曜日及び日曜日 ・国民の祝日 ・年末年始（12 月 28 日～1 月4日）
利用内容	・放送教材・インターネット（ＰＣ）による放送授業の視聴 ・放送教材の貸出等
駐 車 場	いわみーるの駐車場をご利用ください。（120 台収容。ただし、満車のため利用できない場合もあります。）



益田コーナー

ところ	益田市立図書館内 住　所　〒698-0023　益田市常盤町8-6 TEL　（0856）22-4222 FAX　（0856）31-0290
利用時間	10月～5月　9：00～19：00 6月～9月　9：00～20：00
閉所日	・毎月月末（12月は28日） ・年末年始（12月29日～1月3日） ・蔵書点検期間
利用内容	・放送教材・インターネット（PC）による放送授業の視聴 ・放送教材の貸出等 （注）利用される時は、図書館受付へお越しください。
駐車場	益田市立図書館の駐車場をご利用ください。



お　願　い

諸証明や学割証の発行依頼等、諸々の問い合わせ等については、島根学習センターにご連絡ください。

TEL　0852-28-5500　　FAX　0852-28-1800

6 諸手続き・証明書等

● 諸手続き

◆学生証の交付◆

「学生生活の栞」　学部 P.23～25、大学院 P.35～38　参照

所属学習センターにおいて、ご本人が交付を受けてください。受取方法は以下のとおりです。詳細については、島根学習センターまでお問い合わせください。

【来所する場合】

① 「入学許可書（コピーでも可）」（在学者の場合は旧学生証）
② 「顔写真付の公的な身分証明書」（運転免許証、マイナンバーカード等）
① ②を持参してください。

【郵送する場合】

① 任意様式の申請書（学生番号、氏名、住所、生年月日、郵送希望の旨を記載）
② 入学許可書の写し（在学者の場合は旧学生証）
③ 返信用封筒（サイズ長形３号、特定記録郵便（320 円）分の切手を貼付、宛名明記）
④ 新入学生は、顔写真付の公的な身分証明書（運転免許証、マイナンバーカード等）の写し
① ～ ④（④は新入学生のみ在学生は不要）を島根学習センターへ郵送してください。

【顔写真の登録手続きを行っていない方】

学生証は、顔写真が未登録の場合は発行できません。「写真票」（『学生生活の栞』の巻末様式あり）に所要事項を記入のうえ、本部に提出していただくか、システム WAKABA から直接顔写真の登録をお願いします。

※ システム WAKABA による写真登録は「顔写真を設定」より操作をします。

【再発行について】

紛失等により学生証を失った場合、汚損等により使用不能となった場合および氏名の変更があった場合には速やかに再発行を受けてください。ただし、発行手数料（500 円）がかかります。大切にお取り扱いください。

◆学生旅客運賃割引証（学割証）の発行◆

「学生生活の栞」　学部P.130～131、大学院P.129～130　参照

教養学部の全科履修生並びに大学院の修士全科生及び博士全科生が自宅から学習センター又は大学本部への通学や、面接授業の受講の場合に使用できる「学割証」を発行しています。詳細については、島根学習センターまでお問い合わせください。

◆学生教育研究災害傷害保険の加入◆

「学生生活の栞」　学部P.131～132、大学院P130～131　参照

この保険は学生（＝加入者）が教育研究活動中に被る事故に対する補償を目的としており、全ての種類の学生が加入することができます。加入手続きは学習センターで行います。詳細については、島根学習センターまでお問い合わせください。

● 各種届出

「学生生活の栞」　学部P.25～26、88～91
大学院P.39～40、91～97　参照

届出種類	届出期間等	届出先
所属コース・専攻変更願兼カリキュラム移行届 ＊学部全科生のみ	○　２学期から変更する場合 4月20日～6月7日〈必着〉 ○　１学期から変更する場合 10月20日～12月7日〈必着〉	【学部】 大学本部学生課入学・履修係
所属学習センター変更願	○　２学期から変更する場合 4月20日～8月10日〈必着〉 ○　１学期から変更する場合 10月20日～2月8日〈必着〉	【学部】 大学本部学生課入学・履修係 【大学院】 修士・博士全科生：大学本部教務課大学院研究指導係 修士選科生：大学本部学生課入学・履修係
住所変更届	変更後速やかに提出	【学部】 所属学習センター 【大学院】 修士・博士全科生：大学本部教務課大学院研究指導係 修士選科・科目性：大学本部学生課入学・履修係

注：　届出は、届出種類によりシステムWAKABA「教務情報→変更・異動手続」からも行うことができます。ただし、システムWAKABAからの届出期間は、様式提出期限と違うものもありますのでご注意ください。
　なお、システムWAKABAを利用しない場合は、「学生生活の栞」巻末の様式に記入の上、提出してください。

各種証明書

「学生生活の栞」　学部P.103～105、大学院P.103～105　参照

すべての証明書の発行を行っています。所属の学習センターでしか発行できない証明書もありますので、ご注意ください。発行手続きについては以下のとおりです。詳細については島根学習センターまでお問い合わせください。

【発行手続き】

⑴　「諸証明書交付願」に所要事項を記入の上、学習センター窓口まで申請してください。（発行手数料１通につき２００円）

⑵　郵便で請求する場合は「諸証明書交付願」と返信用封筒（サイズ長形３号、切手貼付、宛名明記）を送付してください。おって、手数料支払のメール（マルチペイメントサービス）をお送りしますので、お手続きください。支払が確認でき次第証明書を発行・送付いたします。

⑶　発行に時間を要するものもありますので、余裕をもって請求してください。
特に表中の⑦～⑩の証明書発行には２週間程度かかりますので、ご承知おきください。

⑷　**「教員免許状申請用単位修得証明書」**を請求する場合は、以下の事項（※印）に留意し請求してください。
※　所持免許、申請免許、在職年数、提出先の教育委員会を必ず記入してください。証明書は免許状の種類ごとに発行します。なお、免許状に関するお問い合わせは、申請先の県教育委員会へお願いします。

⑸　対象学生等その他詳細については、**「学生生活の栞」**をご覧ください。

証明書の種類	申請先・申請様式
①　在学証明書（英文を含む）	学習センター ※所属学習センター以外の学習センターでも発行可能 諸証明書交付願（様式９） ※修士・博士の学生は様式８
②　成績・単位修得証明書（英文を含む）	
③　卒業（修了）証明書（英文を含む）	
④　卒業（修了）見込証明書（英文を含む）	
⑤　在学期間証明書（英文を含む）	
⑥　履修証明書（英文を含む）	
⑦　教員免許状申請用単位修得証明書	所属学習センター 諸証明書交付願（様式 10） ※修士・博士の学生は様式９
⑧　資格関係の単位修得証明書	
⑨　大学院受験のための調査書	
⑩　単位認定試験受験証明書	受験学習センター 諸証明書交付願（様式９） ※修士・博士の学生は様式８

7 島根学習センター主催行事・サークル活動

● センター主催行事

島根学習センターでは、所長、客員教員によるゼミ（学習会）や学生研修旅行等の学生交流事業など様々な事業を企画実施しています。皆さんの参加をお待ちしています。

内容、日時、場所等については、機関誌「だんだん」、掲示板及び島根学習センターWeb サイトによりお知らせします。

2026 年度実施予定
ゼミ（学習会）

客員教員が、専門分野のテーマに沿って開講する、少人数・双方向型学習会です。講義を聴講するだけでなく、教材をもとに質疑応答を交えながら学習を深めていきます。学生同士並びに学生と教員間のディスカッション等により、コミュニケーション能力（発表および講義の仕方やマナー）、理解力、考え方なども身につきます。

- 自然から学ぶ：春から夏の身近な植物を観察しよう
  講師：大谷　修司　客員教員
- 建築の歴史：日本と西洋を中心に
  講師：千代　章一郎　客員教員
- 小説を読む楽しみ―太宰治「ろまん燈籠」
  講師：武田　信明　客員教員
- 翻訳作品で学ぶ英語の言語と文化
  講師：田中　芳文　客員教員
- 実験・調査を通して知る心の仕組み
  講師：村瀬　俊樹　客員教員
- ドイツ文学の作品を読む
  講師：山崎　泰孝　客員教員

サークル活動

研究会、勉強会及びスポーツ活動等のため、サークル・学生団体を結成し、お互いに啓発しあい、親睦を深めることができます。活動日時、参加申込方法については、客員教員室・学生談話室横の掲示板をご覧ください。当センター承認のサークルは次のとおりです。

サークル名	活　動	活　動　内　容
学 友 会	随　時	「大人の社会見学」、「学習方法アドバイス」、「ロコモ体操」など学習や健康維持に役立つことを行っています。
古文書を読む会	毎月１回	専門家を講師に招き、江戸時代の松江藩及び市井の保存されている古文書を原文で読み下します。
だんだんサロン・表現の会	毎月１回	（おしゃべり会）話し合いを通して話ことばの表現力を高めます。 （作文の時間）作文を通して文章表現力を高めます。

その他行事予定

★　単位互換制度説明会（6月・12月）

★　卒業論文・修士論文発表会（2月）

◆　詳しくは、島根学習センターWeb サイトからご確認ください　◆

https://www.sc.ouj.ac.jp/center/shimane/

２０２６年度カレンダー

4 月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

5 月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

6 月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

7 月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

8 月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

9 月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

10 月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

11 月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

12 月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

1 月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2 月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

3 月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

閉所日　青色 単位認定試験　黄色 学位記授与式

JR 松江駅から

- 徒歩 10 分
- 市営バスまたは一畑バス利用
  - 「天神町」下車、徒歩 1 分
  - 「天神町中央」下車徒歩 3 分

※JR 松江駅へは「寺町」をご利用ください。

一畑電鉄松江しんじ湖温泉駅から

- 市営バスまたは一畑バス利用
  - 「寺町」下車、徒歩 3 分

2026（令和 8）年度

利用の手引

2026 年 3 月発行

放送大学島根学習センター

〒690-0061
松江市白潟本町 43 スティックビル 4 階
TEL　0852-28-5500
FAX　0852-28-1800
✉shimane-sc@ouj.ac.jp